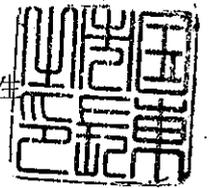




国 建 第 0507003 号
平成 19 年 5 月 7 日

国土交通省道路局長 殿

大分県国東市長 野 田 侃 生



中期的な計画の作成にあたっての意見について（回答）

貴職におかれましては平素より道路事業に対するご支援、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。さて、平成19年4月2日発国道企第114号で依頼のありました標記の件につきましてご回答申し上げます。

当市は、昨年3月31日国東半島の東部4町の合併により、新しく人口34,000人余の国東市が誕生し1年が経過しました。半島の中心に位置する両子寺を中心に放射状に伸びた谷あいには多くの神社仏閣が散在し、それを取巻く海岸線は風光明媚で観光資源には大変恵まれております。また、市の南東部には大分空港を中心に、テクノポリス構想による日本有数の先端企業が点在する地域であります。しかしながら、第1次産業を中心とするその他の大半の地域では、過疎化・少子高齢化が急速に進むといった状況にあります。

一方、市の財政面での厳しさは一層深刻化しており、特に多額の経費を要する道路事業には僅かな予算しかつぎ込めず、中山間部を横断的に結ぶ道路がないことにより、恵まれた観光資源を生かしきれないだけでなく、災害時の避難路の確保、救急時の総合病院へのアクセス等々道路網の整備が急務となっております。また、橋梁等構造物の老朽化の進行にかかる長寿命化対策をはじめ、清掃や除草等の維持管理経費は年々増加傾向にあり市財政を圧迫しています。

以上のとおり、交通手段を自家用車にたよるしか術を持たない地方部の当市にとって、過疎化からの脱却と市の発展は道路なしでは考えられない実情から、今後の道路行政について下記を考慮のうえ進めていただきたく回答申し上げます。

記

・ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- 1、広域的路線の早期整備による地域の利便性向上及び観光地への誘客促進
- 2、大雨や地震などの災害時への備え（避難路の整備）
- 3、通勤、通院など日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
- 4、道路管理の充実（日常的な維持修繕（清掃・舗装修繕など）・老朽化した橋やトンネルの予防対策など）

5、観光資源を生かせる道路網の整備

- ・ 効率化を進める上で重視すべきこと
 - 1、トータルコストを抑えるなど戦略的な管理
 - 2、管理コストを抑える道路構造（路肩及び法尻を草の生えない構造にする等）

- ・ その他道路政策や道路整備・管理全般に関する意見
 - 1、都市への人口集中を抑制する地方部の道路整備による生活環境の改善
 - 2、財政事情の厳しい地方部への交付金など一層の予算的配慮

以上